

晃の園だより

<http://www.surugakai.net/hikari/>



普段私たちは人に気持ちを伝えるために言葉を使います。一生懸命に言葉を選び、表現を考え、相手に気持ちを伝えようと努力します。その結果、相手にうまく気持ちが伝わることもあれば、それでもうまく伝わらないこともあります。時に言葉は有効であり、そして時にとても無力でもあります。

でも、時として気持ちを伝えるのに言葉を必要としないこともあります。言葉がなくとも相手に同じ感覚を伝えることが出来ることがあります。『理屈でなく感じる』そう絵や音楽のように。人と人がふれ合いながら、共に生活を営んでいる園での生活では、そういった感覚は特に大切にしなければならぬことなのかもしれません。

気がつくと今年もカレンダーは12月。来年の足音を意識する時期になりました。様々な意味で新年を気持ちよく迎えるため、来年の心のカレンダーを準備し始めてみるにもいい時期です。

普段の生活の中で

特別なイベントでない普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者様の笑顔こそがとても大事なものに思えます。



職員さんが休みの日に、自分の小さい子供さんを連れて園に遊びに来てくれました。入居者様にとって小さい子供とのふれ合いは何よりの楽しみ。どこにいても歓迎されます。これもまた理屈でなく感じること…ですね。



美容院に行かれた入居者様。カットとカラーリング、そして化粧をして戻られました。せっかくの美容院ですからトータルでおしゃれを楽しみたいですね。入居者様もとても嬉しそうで、素敵な笑顔が続いていらっしゃいました。



とあるユニットにこたつが登場しました。こたつのあるリビングは見た目も暖かそうで、今年の冬は例年より快適に過ごせそうです。こたつに入りテレビを見ながらみかんを食べる。これぞ日本の冬って気がします！

「花のある暮らし」にご協力をお願いします

入居者様にご面会の際、ユニットへお菓子などの贈り物を頂くことがございます。園では皆様のこういったお心遣いにいつも大変感謝しております。しかしながら、入居者様の中には様々な事情で食に関して制限を受けている方もいらっしゃいます。そこで、皆様のそのようなお気持ちをお菓子等の食べ物からお花などの贈り物に代えて、お部屋やユニットの食堂等を彩っていただくというのはいかがでしょうか。

「花のある暮らし」さりげなく花が飾られ、四季を感じられる潤いのある空間…。私達はそんな雰囲気作りを心がけています。大変あつかましいお願いではありますが花のある豊かな暮らしの演出にご理解とご協力をお願いいたします。



ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページ上の掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、ぜひご覧ください。



お問い合わせは

☎ 054-270-1210

FAX 054-270-1253



インターネット ホームページ

ホームページ <http://www.surugakai.net/hikari/>

Eメール hikarinosono@surugakai.net



食欲の秋は笑顔の秋

涼しさと共に美味しさも

季節の移り変わりと共に、気候もその表情を変えていきます。暑かった夏の記憶も新しい秋の始まりの頃には、嬉しく思えた涼しい風も、気がつけばめっきり肌に寒く辛く感じる季節となりました。でも、それと共に嬉しく変わるのが食事の美味しさではないでしょうか。温かな食事が、美味しく嬉しく感じられるのはこの季節ならではの。



旬の味覚を焼き立てあつあつで

秋の味覚の代名詞と言えば『さんま』や『やき芋』ですね。そんな旬の味覚を目の前で調理し、出来たてあつあつを楽しんでいただく風景が園内のあちこちで見られました。炭の火がおこされる様子。煙や匂いが一面に漂い食欲をそそります。そして、出来たてはあつあつのうちにすぐどうぞ！これで美味しくないとありませんね。



調理の出前はいかがです？

同じ目の前での調理でもこちらは一味違います。厨房から調理人さんがユニットまで出張し天ぷらやフライなどの揚げ物を目の前で調理してくれる『調理の出前』です。雰囲気や匂いや出来立ての美味しさが楽しめるのは勿論ですが、プロならではの献立や味が楽しめて好評です。



とびきりの雰囲気を楽しませてくれたカフェ樹(イツキ)

よろしければスイーツも

いくつになっても皆さんアイスクリームは大好きです。この季節にアイス？ 大丈夫です。しっかりと暖房さえ効いていれば、こんな季節でもアイスクリームなどのスイーツが美味しく楽しめます。その証拠に、皆さんとびきりの笑顔でアイスクリームを楽しんでいらっしゃいました。

時には自分で腕をふるって

皆さまご自宅では調理を一手に引き受けていらっしゃる方がほとんどですから



本格旅芸人『おいかどいちろう』さん来園

旅芸人おいかどいちろうさんが晃の園に来園され、演芸を披露してくださいました。おいかどいちろうさんは川崎在住の大道芸人さん。河童のような頭がトレードマークで、それを取り入れた芸を見せてくれます。獅子頭を担いで全国各地、世界各国の宴を歩き続けている(ウィキペディアより引用)という凄腕の方なのです。



観客をひきこむ話術。そして、何がおきるんだろうというワクワク感。実際のパフォーマンスは派手だけど繊細で、新しいけど懐かしいというとても新鮮なものでした。入居者様も職員も一緒になって楽しむことができました。ありがとうございました。



実習生さんとの一期一会

晃の園には一年を通して沢山の实習生さんが訪れます。学生さんや社会人さん、短期間の方から長期間の方まで様々です。入居者様の目には、期間限定で生活の中に入っては居なくなる実習生さんの存在は少し不思議な存在に映るかもしれませんが。でも実際の生活の場だからこそ学べるものが沢山あり、机上の学習では得られない貴重な体験が出来るのも実習ならではのものです。

晃の園で実習された皆さんが、ここでの体験や学びを今後活かしてくれることを願うばかりです。



バルコニーで育つもの



晃の園の奥の方。とあるユニットのバルコニーで、花壇やプランターが手入れされ沢山の花の苗が初冬のきりっとした陽射しを浴びています。リーダーさんの声かけをきっかけに、職員さんが率先して始まった今回の園芸。天気の良い日には、入居者様が日向ぼっこしながら花たちをのんびり眺めている光景が見られます。『生活の場が増えました！』リーダーさんの言葉が明るく響きます。今このバルコニーでは花だけでなく、沢山のものが育っているようです。

ユニットへの掲示板の設置を進めています

現在、各ユニットの入り口付近に掲示板の設置を進めています。このボードでは、今日出勤している職員が顔写真ですぐに確認できるようになっています。ご家族のかたにも『出勤者の確認もだけど、職員の名前を覚えるにも便利』と大変好評です。



表示の仕方はユニット毎の個性が出るところです。『今日の一言』といったコーナーを設け、毎日楽しいコメントを読ませてくれるユニットもあります。この掲示板は現在清響棟各ユニットにて稼働中で、樺棟と新樹棟でも近日スタートする予定です。

